



なら 労福協 だより

Nara Roufukukyo News

発行
 奈良県労働者福祉協議会
 〒630-8325 奈良市西木辻町93-6
 TEL 0742(22)4307
 FAX 0742(23)3399
 発行責任者 西田 一美

I. 2023年度会員集会開催

2022年度の経過を報告し、新たに2023年度の方針を提案する会員集会を5月30日奈良ホテルで開催し63人の参加がありました。

西田理事長より「今年度は奈良県労働者福祉協議会として1963年に結成されて60年、公益財団法人として10年の節目を迎える事ができました。これまでの奈良県労働者福祉協議会の活動を支えてくださった皆様に感謝申し上げます。

この60年は労働者にとって大きな変化をもたらしました。2011年の東日本大震災をはじめ、大きな災害にも見舞われ、2020年に感染拡大した新型コロナウイルス感染症は5類に移行されましたが、コロナ以前からありました労働者を取り巻く環境は厳しいものがあったと考えています。又、昨年末からの物価高も更に大きな影響をもたらしました。こうした中で労働者福祉はとても重要であると認識しており、県内2か所(奈良・南和)のライフサポートセンターについては設立以降約7000件を超える相談への対応を行っています。

奈良県労働者福祉協議会は「福祉はひとつ」を合言葉に、労働者福祉の2030年ビジョンに基づき、61年目をスタートさせます。引き続きご協力をお願いいたします。」との挨拶を行い、2023年度会員集会を始めさせて頂きました。

事前に開催した評議員会では、電気連合の河本評議員が委員会議長に選任され、第1号議案2022年度事業報告、第2号議案2022年度貸借対照表及び付属明細書、正味財産増設及び財産目録の件。報告事項として2023年度事業計画及び収支予算書については、全て全員意義無く承認されました。

この評議委員会での確認をもとに、会員集会を開催し、2022年度の経過や事業計画、決算予算について提案しました。参加者からは、「ろうふくエール基金」を活用した県立奈良大学学生への支援について、今後も継続してほ



会員集会 西田 一美 代表理事

しいとの要望が出され、事務局からは、奈良大学や以外の学生に対する支援活動を検討し、理事会の中で前向きに議論していきたい。また、子育て支援についても様々な角度からの議論を深めるよう検討を重ねていきたい。との見解が示されました。

尚、2023年度事業計画については、下記のとおりです。



会員集会 池本 昌弘 専務理事

【2023年度事業活動計画】

1. 勤労者の福祉の向上を目的とする事業(公益目的事業I)

(1) 奈良県勤労者体育大会

①フットサルの部	7月15日	トドロキフットサルガーデン
②軟式野球の部	8月19日～9月3日	奈良市ロートスタジアム
③ソフトテニスの部	9月30日	奈良市南部生涯スポーツセンター
④バレーボールの部	9月17日	奈良市西部生涯スポーツセンター
⑤卓球の部	9月16日	奈良市南部生涯スポーツセンター

(2) 健康ふれあいウォーク

健康と体力づくり、人と自然のふれあいを目的に県内ハイキングを11月18日に実施。
ご案内は9月初旬頃に行います。

(3) 奈良県勤労者美術展

働きながら創作活動をする人たちの美術展。日本画・洋画・書・彫塑・工芸の6種目
10月24日から29日に奈良市美術館で開催予定。作品募集については9月頃を予定しております。詳細は別途ご案内にてご確認下さい。

(4) 退職準備セミナー

退職後の生活設計立てるにあたり、知識や情報を提供する場として年二回開催する

〈前期〉

2023年6月24日 奈良県社会福祉総合センター

講師 しのぶ社労士事務所 信天 将恵様

参加者 17人(実施済み)

〈後期〉

2023年12月2日 エルトピア奈良

2. ライフサポート事業(公益目的事業II)

県民全体の相談窓口「生活なんでも無料相談」とし多様な相談をワンストップサービスとして県内2ヶ所(ライフサポートセンター奈良・ライフサポートセンター南和)で実施する。

3. 障がい者に対する就労支援事業(公益目的事業III)

障がい者の「やりがい・生きがい・働きがい」を見出す経験の場として、社会参加を促すきっかけづくりのため、勤美展を活用した作品展示や会場運営に携わっていただく。

4. 会員に対する福祉事業・地区労福協への助成事業(その他事業)

- (1)メーデー奈良地方大会
- (2)組合職員・書記研修
- (3)地区労福協への助成

II. 「持続可能な社会をめざし」記念式典開催

奈良県労働者福祉協議会は、1963年3月29日に設立され結成60周年を迎えることができました。また、2014年3月20日に公益財団法人として新たなスタートを切り10年が経過しました。

この節目の年として、「奈良労福協結成60周年」記念事業を5月30日に奈良ホテルで開催し74人が集いました。

第一部は、記念講演として中央労福協の元事務局長である花井圭子さんを講師に招き、「労働者福祉運動の更なる推進を!」と題した講演を受けました。この60年の中で、事業団体である労働金庫や国民共済コープの生い立ちの中で、労働組合がどのようにかわりを持ち立ち上げてきたのか。その思いは組合員を中心とした活動が根源として成り立っていることの経過や、未来に向かった福祉運動の必要性について多くの参加者が学びました。

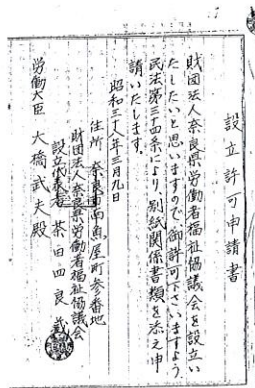
第二部は、レセプションを行い2014年以降の理事長や役員の方々、また日常活動でお世話になっている県や奈良市等からも来賓として参加いただき、総勢74人が参加し盛大に開催しました。

奈良県労働者福祉協議会は、60周年を契機に中央労福協2030年ビジョン「貧困や社会的排除がなく、人と人のつながりが大切にされ、平和で、安心して働き暮らせる持続可能な社会」をめざして今後とも取り組みを進めてまいります。



記念講演 講師 花井 圭子様

財団法人奈良県労働者福祉協議会の設立



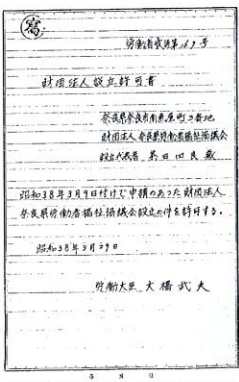
1948年10月29日、奈良県全労働者協議会(全労協)が、会館の土地・建物を購入し、組合員相互の意思の疎通・教育文化の啓蒙を図るとともに、広く一般大衆の社会教育向上を行うことを目的に「社団法人奈良県社会館」が設立されました。

労働者福祉運動が全国的に大きく発展段階にある時、本県においても活動の立ち遅れを取り戻し積極的に推進するため、新しく財団法人組織による「奈良県労働者福祉協議会」の設立のため「社団法人奈良県社会館」の発展的解散を1962年12月20日の臨時総会において決定しました。

そして業務・財産を新設の(財)奈良県労働者福祉協議会に寄贈移管し、立ち遅れている労働者福祉運動の要として、労金・労済・労住が共同連携のもとに事業を前進させていく体制を整えました。

さらに、これら福祉事業団体間の調整、指導を行うことにより、県内全労働組合の大同団結が呼びかけられる「福祉は一体」の体例が整えられました。

奈良県労働者福祉協議会は、全国唯一の財団法人としての設立をめざし1963年3月9日に労働大臣「大橋武夫」に設立許可書を提出し1963年3月29日許可されました。



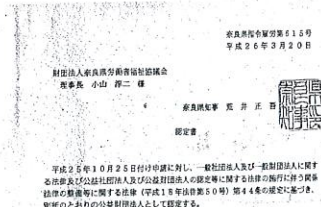
公益財団法人誕生

2014年4月1日 50年の活動を更に拡充するため、『公益財団法人奈良県労働者福祉協議会』が誕生しました。2014年までは、寄付行為(労福協規約)により、活動方針、予算・決算等は、会員組織から選出された代議員の総会において、確認・決定してきました。公益財団法人移行により、総会という意思決定機関に代わり、評議員による評議員会を設置しました。しかし、活動を進めていく上で、

会員皆さんの意見集約の場が必要だということと、「会員集会」として実施していく事となりました。

1963年4月に設立されて60年、公益財団法人として10年。

すべての働く人たちの幸せと豊かさをめざして、連帯・協同で安心・共生社会の福祉をつくりましょう!



1. 法人コード: A30487
2. 法人の名称: 財団法人奈良県労働者福祉協議会
3. 認定を受けた法人の名称: 公益財団法人奈良県労働者福祉協議会
4. 代表者の氏名: 小山 淳二
5. 主たる事務所の所在地: 奈良市西大寺町5-3 新館の5階奈良県労働者協議会
6. 公益目的事業: (1) 労働者の福祉の向上を目的とする事業 (2) カウンSELセンター事業 (3) 障害者に対する就労支援事業
7. 公益事業等: 奈良県労働者福祉協議会の会員に対する福祉事業及び地区労福協への助成事業
8. 田主兼管理の名称: 奈良県協賛



前代表理事 小山 淳二様



レセプション 西田一美代表理事と仲川げん奈良市長



レセプションの様子

Ⅲ.奈良県労福協60年の節目!今後の躍進を!

奈良県労働者福祉協議会が設立され60年が経過しました。この60年を振り返る中で、2014年に組織の改編として公益財団法人として再出発を果たしたことは、組織として大きな転換期を乗り越え、新たな取り組みの第一歩を踏み出したことと痛感しています。

今私たちは、2020年初頭から始まった新型コロナウイルス感染症の拡大による経済・社会・国民生活への影響が現在も続く中、日本のセーフティネットの脆弱性が露呈し、一時的な支援から、継続した支援への強化が必要です。中央労福協では「ろうふくエール基金」を立ち上げ、様々な団体から寄付を頂き、生活に困難を抱えている人たちの支援などに役立てる取り組みを行っています。私たちも、この基金を活用し寮生活や下宿生活を送る大学生に対する生活支援や、子育て支援など、フードバンク事業を営む事業所と共に支援活動などに取り組んできました。

労福協は、「すべての働く人の幸せと豊かさをめざして、連帯・協同で安心・共生の福祉社会をつくろう」のスローガンのもとに、県内での労働者福祉の向上に向けて労働団体、福祉事業団体や奈良県・各市町村等のご協力により、事業を進めています。中でも、給付型大学奨学金制度の改善やライフサポートセンターで行っている「生活なんでも相談」は、県民の皆様の一人一人にかかわる重要な課題と位置づけています。また、福利厚生の方では、「勤労者体育大会」や「勤労者美術展」「健康ふれあいウォーク」などを開催し多くの皆さんに親しまれてきました。今後も事業の充実を図り、より良い事業とすることが望まれています。

今後、70年・80年・100年に向け諸先輩が築いていただいたこの運動を、より充実・発展させるよう取り組みを強化していきたいと考えています。

そのためにも、皆さんのこれまで以上の結集と連帯をお願いします。



レセプション 池本昌弘 専務理事

労福協の理念

すべての働く人の幸せと豊かさをめざして
連帯・協同で安心・共生の福祉社会をつくります。

2023年度会員集会スローガン

- 社会的セーフティネットを強化して貧困や分断をなくし、コロナ危機を乗り切ろう!
- 教育費負担を軽減し、だれもが安心して学べる社会を実現しよう!
- 労働者自主福祉運動の役割を発揮し、地域に共助の輪を広げよう!

福祉はひとつ

翔子 監

南光二人会 南天

2023年8月20日(日) ひる1時開演(12時30分開場)

橿原文化会館大ホール (全席指定)

S席: 労音会員価格3,000円(一般3,500円)
A席: 労音会員価格2,000円(一般2,500円)

■所属組合からのお申し込み又は労音へのお申し込みで労音会員価格となります。

主催: 奈良労音 ☎0742-26-1415・チケットぴあ・ローソンチケットでも取り扱い *制作協力: 米朝事務所

ホームページは「奈良県労福協」で検索ください。

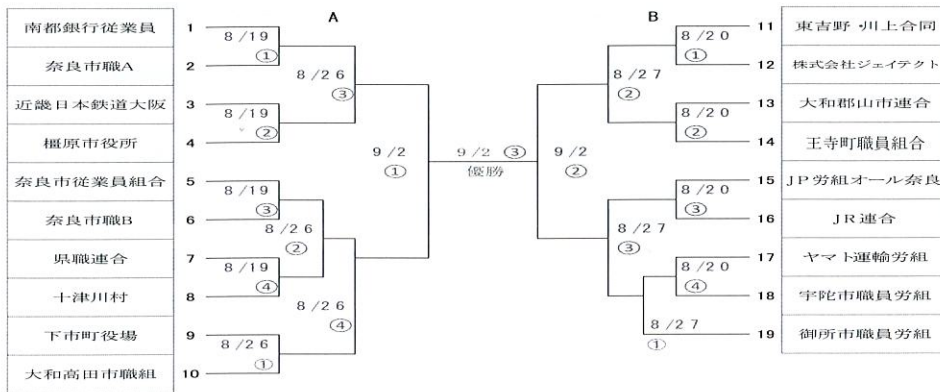
IV. 第76回奈良県勤労者体育大会抽選会結果

(1)フットサル 7月15日(土) トドロキフットサルガーデン

A	チーム名	①シャープ	②御所市	③県職	④JR B	勝敗	順位
	1 シャープ労組奈良支部					/	
	2 御所市職員労組					/	
	3 奈良県職員労組					/	
	4 JR連合 B					/	

B	チーム名	⑤JR A	⑥国保	⑦ヒラノテクシード	⑧県立医科大	勝敗	順位
	5 JR連合 A					/	
	6 国保労組					/	
	7 ヒラノテクシード労組					/	
	8 県立医科大労組					/	

(2)軟式野球 8月19日(土)～9月3日(日) 予備日含む ロートスタジアム奈良



(3)卓球 9月16日(土) 南部生涯スポーツセンター

A	チーム名	①県職C	②下市	③県職D	④南都B	勝敗	順位
	1 県職連合C					/	
	2 下市町役場					/	
	3 県職連合D					/	
	4 南都銀行B					/	

B	チーム名	⑤南都A	⑥県職B	⑦県職A	⑧シャープ	勝敗	順位
	5 南都銀行A					/	
	6 県職連合B					/	
	7 県職連合A					/	
	8 シャープ労組奈良支部					/	

(4)バレーボール 9月17日(日) 西部生涯スポーツセンター

チーム名	①ジェイテクト	②近鉄大阪	③奈良市職	勝敗	順位
1 ジェイテクト奈良				/	
2 近畿日本鉄道大阪				/	
3 奈良市職員組合				/	

女子	奈良県職連合	VS	ヤマト運輸労組	優勝/
----	--------	----	---------	-----

(5)ソフトテニス 9月30日(土) 南部生涯スポーツセンター

チーム名	①南都A	②御所A	③南都B	④御所B	⑤南都C	勝敗	順位
1 南都銀行従業員組合 A						/	
2 御所市職労 A						/	
3 南都銀行従業員組合 B						/	
4 御所市職労 B						/	
5 南都銀行従業員組合 C						/	

こくみん共済coop

「もしも」に備え
 「もしも」を防ぎ
 「もしも」に向き合う。
 「みんなでたすけあい、豊かで安心できる社会」の実現に向け、
 皆さまとともに取り組んでいきます。

- こくみん共済 住まい共済 団体生命共済
- 総合医療共済 せいめい共済 交通災害共済
- マイカー共済 自賠償共済 新セット移行共済



こくみん共済 NEWS
 coop

2622W003

こくみん共済 coop
 公式キャラクタービットくん

こくみん共済〈全労済〉

全国労働者共済生活協同組合連合会 coop

たすけあいから生まれた保障の生協です。
 「こくみん共済coop」は営利を目的としない保障の生協として共済事業
 を営み、相互扶助の精神にもとづき、組合員の皆さまの安心とゆとりある
 暮らしに貢献することを目的としています。この趣旨に賛同いただき、出
 資金を払い込んで居住地または勤務地の共済生協の組合員となることで各
 種共済制度をご利用いただけます。

たすけあいの輪をむすぶ

詳しい資料のご請求は、こくみん共済 coop <全労済> 奈良推進本部までお問い合わせください。

こくみん共済coop奈良推進本部 TEL:0742-27-5353

(奈良県労働者共済生活協同組合)

〒630-8325 奈良市西木辻町200-47

電話受付時間 平日9:00~17:00 (土・日・祝日、12月30日~1月3日は休業)

近畿ろうきん



はたらくあなたへ、笑顔を届けに **近畿ろうきん**

お問合せ先 月曜~金曜 9:00~17:00(祝日、12月31日~1月3日は除く)

奈良支店 ☎ 0742-36-2100

高田支店 ☎ 0745-53-2211

桜井支店 ☎ 0744-45-0123

大和郡山支店 ☎ 0743-53-8581

ろうきんの個人型確定拠出年金

iDeCo
 イデコ

「積立」「運用」「受取」の3つのステップで
 税制優遇がある、自分で育てる年金制度。

資産形成がはじめての方も、
 安心してご相談ください。

ご相談からご加入手続きまで
 職員による丁寧なサポート!

ろうきん
 なら

シンプルで選びやすい
 運用商品ラインアップ!

くわしい内容や資料請求方法は、店頭またはホームページ、コールセンター等でご確認ください。

iDeCo
 専用



コール
 センター 0120-320-615

さー連れだってろうきん行こう! 受付時間

月曜日~金曜日 9:00~19:00
 (祝日、12月31日~1月3日は除く)

印鑑不要 24時間OK

近畿ろうきんiDeCo
 スペシャルサイト



総務額を
 今すぐ
 チェック!

近畿ろうきん イデコ 検索

<https://rokin-ideco.com/kinki/>

※記載内容は2023年5月31日現在のものです。

ホームページは「奈良県労福協」で検索ください。